

高知大学人文学部・地域政策研究会 設立趣意書

平成 19 年 11 月 28 日

高知大学人文学部・地域政策研究会

代表 根小田 渡（人文学部長）

経済のグローバル化、少子高齢社会の進展、地方分権の推進と地域格差の拡大など大きな社会環境変化の中で、地域社会の建設(地域づくり)を進めるためには、これからの地域社会のあり方を明らかにするとともにそれを具体化するための地域政策を考えていくことが重要です。しかも、この取り組みは、各地域社会の実情を踏まえて、各地域が主体的に行うほかありません。全国一律の画一化・定式化された地域社会モデルも地域政策も存在しません。高知は高知の方式を創造していくしかないと考えます。

そのためには、学識経験者、県市町村の行政関係者、地元産業界の関係者、NPOなどでボランタリックに地域づくりに取り組む人々、等々が協働して地域社会と地域政策について研究を進める場が不可欠ではないでしょうか。

今日、持続的な地域社会の発展を推進するためには、経済のみならず文化など幅広い側面から地域の固有性（他地域にはない強み）を再発見または創造して、それらを活かした地域開発を行うこと、地域社会がそれらを主体的に実行する能力（地域力）を開発することが必要だと言われています。これらを実行するためには、地域社会を経済、政治、社会、文化といった多様な側面から研究すること、そうした研究プロセスを通じて多くの人々が政策立案能力や実行力を高めて行くことが不可欠だと考えます。

そこで、幅広い人々が参加でき、さまざまな視点で、これからの高知県地域社会を構想し、それを実現するための地域政策を考えていく場として「地域政策研究会」を設けることにしました。

本会は、地域社会や地域政策に関して学びつつ研究する会にしたいと願っています。高知の地域政策を立案する場ではありませんが、さまざまな主体が立案する高知の地域政策を互いに研究する場となること、また最新の研究成果、地域政策動向、および最新の地域づくり活動事例などについての学習を深める場となることを目指しています。

当面は、高知大学人文学部が「国際・地域連携センター」に協力を頂いて、月 1 回の定例会をベースに会の運営を担っていきますので、本会の趣旨に賛同される多くの方々の参加をお待ちしています。

地域政策研究会 第1回例会
創立記念講演会のご案内

平成19年11月28日

高知大学人文学部・地域政策研究会

地域政策研究会を創立（趣意書裏面参照）するに当たって、下記の要領で第1回例会を創立記念講演会として開催したいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成19年12月14日（金）15：00～17：00

場 所：高知県庁正庁ホール

講 師：札幌学院大学教授 河西邦人氏

演題「『地域開発』から『地域力開発』へ 北海道の地域政策動向を例に」

主催：高知大学人文学部・地域政策研究会

講師紹介

【問い合わせ先】

最終学歴	青山学院大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学
現職	札幌学院大学教授
社会的活動	特定非営利活動法人北海道 NPO バンク理事、(財)北海道市町村振興協会調査研究会座長、(財)中小企業総合支援センター事業可能性評価委員会創業支援部会委員長、北海道過疎懇話会委員、札幌市 CB による商店街活性化事業選定委員、江別市行政改革推進委員会委員長、夕張市指定管理者選定委員会委員長、組織学会会員、日本経営教育学会会員、その他、函館市、北広島市、東神楽町、沼田町、ニセコ町の地域活性化に関わっている。
研究テーマ	社会は多様な組織で構成され、その組織同士の関係でもある組織間関係の形成と維持が、個々の組織の経営戦略として重要である。そうした組織間関係の戦略と、それが組織および環境へもたらす影響を、地方自治体、民間企業、NPO を事例から分析し、組織間関係の本質を明らかにしていく。

地域政策研究会 事務局 上田健作（高知大学人文学部教授）

TEL 088-844-8224

E-mail: keneda@kochi-u.ac.jp